

運営推進会議開催報告書

下記事業所について、次のとおり運営推進会議を開催したことを報告します。

1. 基本情報

事業所名	グループホーム めぐみ		
サービス種別	認知症対応型共同生活介護		
所在地	横浜市港北区高田東3-33-3		
担当者	齋藤 南	連絡先	045-542-2886
運営法人	株式会社 ゆい		

2. 開催日時・場所

日時	令和7年12月17日 16時30分 ~ 16時50分	場所	日横クリニック 会議室
----	----------------------------	----	-------------

3. 出席者

氏名	分野	備考(所属・従事経験など)
■■■■■	地域住民の代表者	日吉本町西町会 会長
■■■■■	地域住民の代表者	高田地区 民生委員・児童委員
■■■■■	地域住民の代表者	高田地区 民生委員・児童委員
■■■■■	当該サービスに知見を有する者	日横クリニック 医師
■■■■■	当該サービスに知見を有する者	日吉堂薬局 薬剤師
■■■■■	当該サービスに知見を有する者	ひよこ訪問看護ステーション 看護師
■■■■■	当該サービスに知見を有する者	ひよこ訪問看護ステーション 理学療法士
■■■■■	当該サービスに知見を有する者	インダ薬局 薬剤師
■■■■■	市の職員又は地域包括支援センターの職員	下田地域ケアプラ 社会福祉士
■■■■■	市の職員又は地域包括支援センターの職員	高田地域ケアプラ 看護師

4. 活動状況報告

別紙(様式3)のとおり

(裏面あり)

5. 活動状況に関する評価・意見・要望

<活動状況について>

①ケアプラザ:

少ない人数で多くの利用者さまを支えてくださっており、本当に大変な場面も多いかと思うが今後も、事故のないよう取り組んでいただければと思います。私たちも協力していきたいと思う。

②民生委員:

細心の注意を払っても事故が起きてしまうものなので、これからも気をつけながら頑張ってもらいたい。事業所の行事にも声をかけていただければ喜んで参加させていただく。ボランティアについても検討していただければ。

③自治会長:

行政報告をするのはどういうケースか？

④薬剤師:

薬局でもどうしてもミスが起きてしまう。チェック表などの作業を増やすと、増えた作業でミスが起きるという現実がある。

体幹サポート用具導入は、作業が増えるのではないので良い対策だと思った。

行事の写真を見ると利用者が楽しそうにしているが、その裏で安心安全に行事を行うためにスタッフが努力されていると感じる。

テレビなどで介護事故などのニュースがあった場合に、家族から問い合わせがあるのか。

6. 評価・意見・要望に対する考え・取組

③

⇒病院にかかって処置とした時や、施設から出て行ってしまった場合、警察に連絡をした場合は事故報告対応になる。自分でかえって来た時は事故報告の対象にはならない。

④

⇒特に問い合わせを受けることはないが、自分たち自身は虐待のニュースなどに関しては敏感になるように意識している。

7. 地域からの情報提供

特になし

8. その他特記事項

特になし

活動状況報告書(認知症対応型共同生活介護)

1. 基本情報

事業所名	グループホーム めぐみ		
所在地	横浜市港北区高田東3-33-3		
担当者	齋藤 南	連絡先	045-542-2886
運営法人	株式会社 ゆい		

2. 登録者の状況

登録者数(11月 30日現在)	女性 6名	男性 3名	計 9名				
要介護度(平均4.0)	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	名	名	名	0名	4名	1名	4名

3. 運営方針

事業所の目標	事業所の理念: その人らしく生きる~その一瞬を大切に~ 今年度法人目標:「あなたが生み出すたくさんのちいさな感動」 今年度事業所目標目標:「笑顔は心を繋げるツール!」
目標に向けた 具体的取組	<p>【事業所のしつらえ・環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立支援を促す環境づくり・みんなでつくるほっとする場所づくり <p>【事業所と地域のかかわり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外出の機会を設ける ・地域の方を招く機会を設ける ・オープンガーデンに参加 <p>【業務・職員について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケアの知識・技術の向上 ・スタッフの1年間の目標の明確化 ・日々の小さな感動を共有してポジティブな職場の雰囲気をつくる

4. 活動報告

<p>○社内研修:</p> <p>ジョブモデルアカデミー(eラーニング)</p> <p>9月 身体拘束の排除・高齢者虐待に関する研修</p> <p>10月 プライバシー保護の取り組みに関する研修</p> <p>11月 非常災害時の対応に関する研修</p> <p>○社外研修</p> <p>9/18 市進グループ主催 管理者研修 管理者1名参加</p> <p>○行事</p> <p>9月 夏祭り(めぐみ15周年)</p> <p>10月 10月お誕生日会 ハロウィンパーティー</p> <p>11月 食事レク 秋の運動会(第4回運営推進会議)</p> <p>その他…毎月第2(火) エssen(移動販売パン屋)</p>

5. 健康管理

- ・快適な温度・湿度を保ち、定時で換気・消毒をして感染予防に努めています。
- ・毎朝、バイタル測定をおこない普段とは違う様子はないか観察をしています。

6. 事故・ヒヤリハット報告

内容	<p>事故 3件（行政報告0件）</p> <p>①転倒 9/2(6:30)起床時、尿失禁のため全更衣となる。自立で着替えをしていたためその間スタッフはデイルームにて他の作業をしていた。ドスンと物音がしたため訪室すると肌着とリハビリパンツ姿で居室内入口付近の床にうずくまっていた。</p> <p>②転落 10/1(8:30)デイルームにて食席に座りTVをみていたが、椅子から右方向に転落する。</p> <p>③転倒 11/15(0:12)居室より大きな音が聞こえ訪室すると、居室内の床に仰向けで横たわっていた。</p> <p>ヒヤリハット 1件 ①転倒・転落の可能性(1件)</p>
改善策	<p>事故</p> <p>①【原因】 スタッフは朝食の準備や尿汚染衣類の洗濯を優先してしまった。居室内の転倒を繰り返している入居者である。 更衣の為に立ち上がった際にバランスを崩したと思われる。 【対策】 更衣の際は終わるまで近くで見守ることとした。 優先順位を考えて夜勤業務を行う。</p> <p>②【原因】 スタッフは他入居者の食事介助や他の業務を行っていた。 椅子に座っているから大丈夫だと思った。 本人は食席にて居眠りをしていたと思われる。 【対策】 体幹サポートクッションの購入検討する。</p> <p>③【原因】 夜間だったため入眠を促したが、ベッドサイドに座り続けていた。 後日、持病の間質性肺炎の悪化が判明。息苦しさから横になれなかったと思われる。 【対策】 いつもと様子が違うと感じた時は、居室の扉を開け様子をみれるようにする。</p>

7. 地域への情報提供

11/25に秋の運動会を兼ねた第4回運営推進会議を事業所内で開催し、高田地区の民生委員4名の方が参加してくださいました。

8. その他特記事項

(職員の入退職・異動等)